

草加市文化賞受賞者一覧

【敬称略】

No	年 度	氏 名	職 業 等	主な受賞理由等
1	昭和63年度	米 重 忠 夫	日本画家	日本画を通じた芸術文化の向上、市民文化の向上発展
2	平成元年度	大 熊 喜 市	農業	伝統的文化（里神楽）の保存及び継承、市民文化の向上発展
3	平成3年度	ヨセフ・モルナール	音楽家（上野学園大学教授）	ハーブの演奏、指導を通じた国際文化交流及び音楽と文化のまちづくり事業の推進、市民文化の向上発展
4	平成4年度	安 本 行 雄	獨協大学教授（獨協大学学長）	本市との交流及び大学開放を通じた市政の発展及び文化の振興
5	平成5年度	恒 松 制 治	(財)埼玉総合研究機構理事長(獨協大学学長)	豊かな地域社会の創造と文化の振興、大学の地域開放推進
6	平成7年度	浅 古 き よ	長唄教授、草加市邦楽舞踊連盟名誉会長、埼玉県邦楽舞踊協会専務理事	芸術文化活動の振興、異文化の交流及び新しい市民文化の創造
7	平成8年度	高 橋 春 雄	草加市文化財専門委員、草加市文化財保護審議会副会長、草加シネクラブ会長	歴史の発掘、市民伝統文振興及び普及
8	平成9年度	尾 形 仂	国文学者 俳文学会会長、日本文芸家協会会員、近世文学会会員	文化行政の推進、奥の細道・芭蕉関連事業を通じたまちのイメージアップ、市民文化の向上及び発展
9	平成10年度	石 井 守	(財)草加市体育協会会長、医療法人泰山会 石井外科医院長、草加市テニス協会会長	草加市体育協会の法人化、市民の体力、健康の増進及びスポーツ活動の向上発展
10	平成11年度	麦 倉 忠 彦	彫刻家、共立女子大学文芸学部講師、九州産業大学芸術学部講師、草加市美術協会会長	芸術と身近に接することのできる環境の提供、芸術活動の発展
11	平成12年度	染 谷 義 男	文芸評論家、元草加ペンクラブ会長、元子規の会会長、文芸草加「ふれあい」編集委員長、草加市奥の細道まちづくり市民推進委員会委員	文芸を素材とした市民活動の創始者、広域的な文芸振興、本市の文化行政の推進や市民文化の向上及び発展
12		松 本 孝	小説家、草加ペンクラブ会長、文芸草加「ふれあい」編集委員、草加市奥の細道まちづくり市民推進委員会委員	
13	平成14年度	石 井 伊三郎	歌人、草加市歌人会初代会長、草加市文化団体連合会会長、草加市奥の細道まちづくり市民推進委員会委員	短歌・俳句を通じた文芸振興、文化行政の推進、市民文化の向上及び発展
14	平成15年度	河 西 昭 治	画家、草加市美術協会会長、一水会会友、日展会友	草加市美術協会の創立への貢献、洋画を通じた文化の向上及び発展
15	平成16年度	高 野 光 由	草加市文化協会理事長、東京マイスター、草加市教育委員会委員長、(株)光陽社長、東京都雛人形工業協同組合理事長	文化会館を拠点としたオーケストラ活動を通じた地域に根差した文化の振興
16	平成17年度	植 木 和 子	古流松鳳会家元会長、草加市華道協会相談役、草加市茶道協会相談役	草加市華道協会・草加市茶道協会の発展、草加市文化団体連合会の創立への参画、文芸活動を通じた潤いのあるまちづくり
17	平成19年度	高 木 伊三男	草加市青少年相撲振興会会長、草加市子ども会育成者連絡協議会会長、草加市議会議員、草加市人権教育推進協議会会長	草加市青少年相撲振興会の設立、児童・生徒の体力向上、相撲道の普及、青少年の健全育成活動及びスポーツの向上発展
18	平成21年度	豊 田 幸 子	茶道家、華道家、草加市茶道協会会長、草加市華道協会会長	草加市茶道協会の設立・発展への貢献、市民文化の創造・発展
19	平成22年度	手 島 かつこ	舞踊家、草加市文化団体連合会会長、草加市バレエ・モダンダンス協会会長、草加市文化協会理事	草加市バレエ・モダンダンス協会の設立、舞踊の普及、地域文化の向上
20	平成23年度	押 田 勝 次	株式会社押田染工場社長、東京本染めゆかた草加工業会会長、全国注染同業者会会長、埼玉県伝統工芸士、草加市地場産業振興協議会顧問	市内唯一となった染工場の経営、注染による染色技法の普及活動、地場産業「ゆかた」の伝統の継承
21	平成24年度	深 田 博 三	教員、作曲者、指揮者、草加市社会教育委員	市内の学校校歌を始めとする草加の歌の作曲、草加市民吹奏楽団の創設、草加市民音楽祭での音楽指導、音楽文化の振興・発展
22	平成25年度	ドナルド・キーン	日本文学研究者	日本文学の世界的権威。「奥の細道国際シンポジウム」をはじめとする講演、「奥の細道文学賞」選考委員による文芸を活かしたまちづくりの推進、「ドナルド・キーン賞」創設による文化行政の発展
23		大 岡 信	詩人	文化勲章受章者。「奥の細道国際シンポジウム」をはじめとする講演、「奥の細道文学賞」選考委員「奥の細道・芭蕉」を活かした草加市の文化振興・まちづくり

24	平成26年度	青柳 優	草加市奥の細道市民推進委員会会長、草加宿神明庵運営協議会会長	草加市奥の細道市民推進委員会の立ち上げ、「奥の細道・芭蕉」をはじめとした草加の歴史文化遺産を活かしたまちづくり
25	平成28年度	昼間 時良	埼玉県伝統工芸士	本染めゆかたの製造と地場産業の普及啓発、伝統的文化の保存と継承、後継者の育成
26	令和元年度	清水 敏子	華道家、草加市華道協会会長	華道を通じた文化芸術の振興、向上及び継承
27	令和2年度	松本 厚	公益財団法人草加市体育協会会長、草加市剣道連盟会長、草加松原太鼓橋ロードレース大会実行委員会会長	草加市体育協会会長及び剣道、ロードレース大会開催を通じたスポーツの振興、向上発展
28	令和4年度	篠崎 史子	音楽家（東京音楽大学客員教授、桐朋学園大学音楽学部特命教授）	日本を代表するハープ奏者。国際ハープフェスティバル及び日本ハープコンクールを通じた文化芸術の振興、市民文化の向上発展
29	令和5年度	宮地 陶博	陶芸家（日本工芸会正会員、埼玉県美術家協会会員、草加市美術協会副会長、草加市美術展工芸部門審査員）	陶芸を通じた芸術活動及び文化芸術の推進、振興、市民文化の向上発展
30	令和6年度	黒田 杏子	俳人、日刊紙俳壇選者、日本ペンクラブ会員	「奥の細道文学賞、ドナルド・キーン賞」選考委員、「おくのほそ道国際俳句大会」選者による文化芸術の振興、市民文化の向上発展
31	令和7年度	堀切 實	国文学者、早稲田大学名誉教授	「奥の細道シンポジウム」での登壇や「奥の細道サミット」における講演、「奥の細道文学賞」最終選考委員、「ドナルド・キーン賞」創設による文化芸術の振興、市民文化の向上発展

※ 平成2年度、平成6年度、平成13年度、平成18年度、平成20年度、平成27年度、平成29年度、平成30年度、令和3年度については、受賞者はありません。

※ 職業については、受賞当時の職業及び元職を含みます。